

# 2023 年度

## 学校関係者評価

目 次	
	評価項目
(1)	教育理念・目標
(2)	学校運営
(3)	教育活動
(4)	学修成果
(5)	学生支援
(6)	教育環境
(7)	学生の受け入れ募集
(8)	財務
(9)	法令等の遵守
(10)	社会貢献・地域貢献

2024 年 1 月 9 日

厚生労働大臣指定

山梨県知事認可

山梨県美容専門学校 学校評価学校委員会

## (1) 教育理念・目標

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
評 価 項 目				
理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）				4
学校における職業教育の特色は何か				4
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか				3
理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか				4
各学科の教育目標・育成人材像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか				3

本校は山梨県美容業生活衛生同業組合を母体に、後継者育成を目的に設立された美容学校です。また、平成 30 年からは理容科も開講し県内の理・美容師の後継者育成を目的としています。

本校では「美を求め、美を創造し、豊かな心を持ち、礼節を重んじ、勤労を尊ぶ」を教育理念とし、「笑顔と挨拶と清掃の徹底」という教育目標を保護者説明会やオリエンテーションなど様々な場面で伝える努力もしています。

近年美容業界ではアイブロウサロン、理容業界ではシェービングサロンと新たに注目される分野がでており、学生の進路は今まで以上に細かく、多くなっています。情報のみ先行していることも多く、実情がわからないまま就職をしてしまう学生が離職してしまう割合が多いこともあり、実務実習を通じて現場を知り目標を明確にさせて就職に繋げられる機会を作っています。

## 課題

現在実施している実務実習は組合に加入しているサロンが対象になっていますが、学生の進路はまつエクサロンやネイルサロンなどヘアサロン以外を希望する学生もいます。ヘアサロン以外を希望する学生の実習先も必要となってくるため検討が必要です。

また、県外希望の学生や就職先が決定している学生の対応も検討課題です。

## [外部委員の評価]

学校関係者評価委員 七沢 久子 様

「美を求め、美を創造し、豊かな心を持ち、礼節を重んじ、勤労を尊ぶ」教育理念、そして「笑顔と挨拶と清掃の徹底」という教育目標は素晴らしいと感じます。

ヘアサロン以外を希望する学生の实習先もやはり検討され、実務実習を通じて現場を知ること大切であると思います。

また、県外希望の学生が今後の検討課題であると思います。

## (2), 学校運営

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1	
	評 価 項 目				
	目的に沿った運営方針が策定されているか				4
	運営方針に沿った、事業計画が策定されているか				4
	運営組織や意思決定機能は規則などにおいて明確化されているか				4
	人事、給与に関する規定などは整備されているか				4
	教務・財政等の組織整備など意思決定システムは整備されているか				4
	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか				4
	教育活動に関する情報公開が適切になされているか				4
	情報システム化等による業務の効率化が図られているか				4

毎年3月に行われる講師委嘱説明会において校外講師を含む全教職員に対して翌年度の事業計画を発表し、「山梨県美容専門学校教育趣旨」と「美容師養成施設教科課程の基準の運用について」の確認を行っている。

また、月に一度の職員会議において情報の共有と対応の徹底が図られ、検討が必要な事項について審議され決定している。

本校は山梨県美容業生活衛生同業組合により設立されているため、人事・給与に関しては職員就業規則により決定される。就業規則の変更が必要な時は、年に一度開催される組合の会議の承認を経て改訂される。

教育活動については、「学校コミュニケーション」授業での公園周辺の清掃や、「海ゴミゼロ運動」への参加、様々な業界の方の講演を通して社会に対しての責任を自覚させるよう指導している。

学校の活動についてはホームページや学期に一度「県美ジャーナル」を父兄に配布している他、授業参観も実施し活動の様子を知ってもらうようにしている。

また、インスタグラムを随時投稿して学生の様子や作品を公開している。

## 課題

県内での理容科の周知度が低いので、理容科の授業などを知ってもらう方法の検討が必要。

## [外部委員の評価]

学校関係者評価委員 七沢 久子様

毎年3月に行われる講師委嘱説明会において校外講師を含む全教職員に対して、翌年度の事業計画を発表し、「山梨県美容専門学校教育趣旨」と「美容師養成施設教科課程の基準の運用について」の確認を行っていることは、目的に沿った運営方針で授業計画がしっかり策定されていると感じます。

人事・給与に関しては山梨県美容業生活衛生同業組合により設立されているため、職員就業規則により決定されるとのことで、規定など整備されていて良いと思います。

公園周辺の清掃や「海ゴミゼロ運動」への参加や、様々な業界を通じて社会に対しての責任を自覚させるよう指導していることで、コンプライアンス体制が整備されていると思います。理容科の授業などを知ってもらう方法の検討が必要という点は、学校運営において大切だと思います。

これからの教育は、教育活動に関する情報公開が適切にされていることが大切な点であり、学校のアピールを

いろいろ発信していくことで、山梨県美容専門学校が存在がさらに社会に周知されていくと思います。

### (3) 教育活動

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
	評価項目			
	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか			
	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての就業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか			
	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか			
	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発が実施されているか			
	関連分野の企業・関連施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか			
	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技、実習等）が体系的に位置づけられているか			
	授業評価の実施・評価体制はあるか			
	職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか			
	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか			
	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか			
	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教育を確保しているか			
	関連分野における業界等との関係において優れた教員（本務・業務含め）の提供先を確保するマネジメントが行われているか			
	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など、資質向上のための取り組みが行われているか			
	職員の能力開発のための研修等が行われているか			

学習時間については、一定の教育レベルに達することを目標としてカリキュラムの作成をしている。

また、教育課程編成委員会により授業内容の検討や見直しを行っている。

現役美容師による選択授業の実施や、美容組合協力のもと実施している実務実習などを通して美容の仕事をより理解し、自分に合った進路について考える機会を作るようにしている。

授業評価については、学則及び成績査定内規に則って各学期に評価を実施。2年生の3学期の授業は実技・学科共に国家試験対策授業に移行、習熟度別の授業なども取り入れて国家試験合格への指導を行っている。

教員の資質向上の取組としては、関東地区理容師美容師養成施設協議会主催の地区研修に参加している。

#### 課題

美容業界は日々状況が変化しているので、注目されている技術の講習など検討していく必要がある。

#### [外部委員の評価]

教育課程編成委員 古屋 貞良様

1年生で大事な事は基本をしっかり習得することが一番の課題だと思います。

2年生は更に技術を向上させ美容師としても社会人としても立派な人間になれるよう成長してほしいと思います。

#### (4) 学修成果

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・2
評価項目				
就職率の向上が図られているか				4
資格取得率の向上が図られているか				4
退学率の低減が図られているか				3
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか				3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか				3

#### 過去7年間の就職率（2023年 3月31日現在）

	第65期生 2023年3月	第64期生 2022年3月	第63期生 2021年3月	第62期生 2020年3月	第61期生 2019年3月	第60期生 2018年3月	第59期生 2017年3月
卒業生	68	65	67	67	58	70	75
就職・進学者数	62	63	64	62	53	61	70
<b>就職率</b>	<b>91.1%</b>	<b>96.9%</b>	<b>95.5%</b>	<b>92.5%</b>	<b>91.4%</b>	<b>87.1%</b>	<b>93.3%</b>

#### 専門課程 理容師・美容師国家試験合格率及び全国との比較

##### 美容科

山梨県美容専門学校 の合格率	第47回 (2023年 春)	第45回 (2022年 春)	第43回 (2021年 春)	第41回 (2020年 春)	第39回 (2019年 春)
受験者	65	66	66	65	58
合格者	60	62	63	60	55
<b>合格率</b>	<b>92.3%</b>	<b>93.9%</b>	<b>95.5%</b>	<b>92.3%</b>	<b>94.8%</b>

全国の美容専門学校 の合格率	第47回 (2023年 春)	第45回 (2022年 春)	第43回 (2021年 春)	第41回 (2020年 春)	第39回 (2019年 春)
受験者	19505	18536	18107	17288	18521
合格者	17266	17104	15502	14709	15956
<b>合格率</b>	<b>88.5%</b>	<b>92.3%</b>	<b>85.6%</b>	<b>85.1%</b>	<b>86.2%</b>

##### 理容科

山梨県美容専門学校 専門課程合格率	第47回 (2023年 春) 第4期生・修得者	第45回 (2022年 春) 第3期生・修得者	第43回 (2021年 春) 第2期生	第41回 (2020年 春) 第1期生・修得者	第39回 (2019年 春) 修得者

受験者	8	4	2	3	1
合格者	8	4	2	3	1
合格率	100%	100%	100%	100%	100%

全国の理容専門学校 の合格率	第47回	第45回	第43回	第41回	第39回
	(2023年 春)	(2022年 春)	(2021年 春)	(2020年 春)	(2019年 春)
受験者	1305	1289	1188	1285	1156
合格者	1048	1096	992	972	923
合格率	80.3%	85.0%	83.5%	75.6%	79.8%

過去7年間の専門課程の入学者・卒業者・退学者・休学者・転入者数（2023年3月現在）

専門課程 (理容科含む)	入学者数	卒業者数	退学者数	休学者数	通信転入者数	退学・休学率
2015年入学第59期生	81	75	3	2	1	6.17%
2016年入学第60期生	83	70	8	1	0	10.8%
2017年入学第61期生	63	58	3	1	1	6.35%
2018年入学第62期生	72	67	4	1	0	6.94%
2019年入学第63期生	70	67	2	0	1	2.86%
2020年入学第64期生	69	65	4	0	2	5.80%
2021年入学第65期生	77	68	10	0	2	12.9%

### 第1回開催からの全国理美容甲子園全国大会出場者（関東大会入賞者）数

年度	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016	2015	2014
	令和4年	令和3年	令和2年	令和1年	平成30年	平成29年	平成28年	平成27年	平成26年
ワインディング				2	3		1		
カット	1	開催なし		2	1		2	3	2
ネイルアート	1		新型コロナ 感染症 流行の 為、中止	2			1		2
まつげエクステーション		1							
アップスタイル	1	3		2	1	1	1		
理容ミディアムカット	1								
理容ワインディング	1								
合計	5	4			8	5	1	5	3

年度	2013	2012	2011	2010	2009
	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年	平成21年
ワインディング	1				
カット		1	2	1	
ネイルアート	3	1		1	
まつげエクステーション					
アップスタイル	1	2	2	2	2
理容ミディアムカット					
理容ワインディング					
合計	5	4	4	4	2

\*2021年関東大会は、カット競技部門なし。

まつげエクステーション部門が新設。

\*2021年において、全国大会は開催されなかった

\*2019年より理容競技参加

## 東京ビューティーフェスティバル(旧ライオン国際大会)入賞者

2021年 11月15日 横浜市 きくや美粧堂横浜ANNEXスタジオ

2年生	ワインディング部門	最優秀MVP	1名
2年生	ワインディング部門	1位	1名
1年生	ワインディング部門	最優秀MVP	1名
1年生	ワインディング部門	1位	1名
1年生	ワインディング部門	2位	1名
1年生	ワインディング部門	優秀賞	1名

2 学年対象の進路説明会は組合加入店舗対象で6月（県外店舗及び県内大型店）と10月（県内店舗）に開催している。

そのほか業社主催の県外店舗の就職説明会に参加、県外を希望している学生の就職につながっている。

また、1 学年対象の就職説明会も3 学期開催し、就職の意識を持たせる機会になっている。

国家試験は90%以上の合格率を維持することができている。

特に理容科については受験者が少ないということもあるが、全員合格させることができている。

退学率は年度によって違いがあるが、昨年度は例年より高くなっている。

卒業後の進路が多岐にわたっているが、美容師が関係する技術については学生の間で経験できるようにカリキュラムを作成している。入学時には興味がなかった技術に興味を持ち、その後就職につながったケースもあるので、最新の情報を常に意識して授業に取り入れていくようにしている。

### 課題

就職・進学率は高い状態であるが、早期の離職も高くなってきているので、就職先を決定する前のフォローが必要になっている。

また、退学率が高く特に1 年次の早期に退学する学生も多くいるので、精神面を含めたフォローアップ体制が必要になってきている。

授業の内容も学生が興味を持って授業に臨めるよう、検討していく必要がある。

### [外部委員の評価]

学校関係者評価委員 望月 明美様

全国の学校と比較して合格率が高く、90%以上を維持できている。

退学者のフォローアップ体制は必要だと思います。

学生の精神面や不安をフォローできるようにしてほしいと思います。

## (5) 学生支援

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
評 価 項 目				
進路・就職に関する支援体制は整備されているか				4
学生相談に関する体制は整備されているか				4
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか				4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか				4
課外活動に対する支援体制は整備されているか				4
学生の生活環境への支援は行われているか				4
保護者と適切に連携しているか				4
卒業生への支援体制はあるか				3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか				3
高校・高等専門学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか				3

昨年度より学生の就職支援として1年生の3学期にも就職説明会を開催している。2年生については例年通り就職説明会やサロン見学ツアーなどを実施し就職について考える機会を持たせるようにしている。就職が決まっていない学生については面談なども実施し卒業までに進路が決定できるよう支援している。

2020年より修学支援制度を実施している。また、学生支援機構の給付奨学金の対象校になっており、対象の学生は給付奨学金の支給と授業料の減免を受けている。そのほかにも日本政策金融公庫の「国の教育ローン」、オリコの「学費サポートプラン」などを用意し経済的支援ができるようにしている。

その他の支援としては一人暮らしサポート制度（対象地域限定）、2022年度からは通学サポート制度（対象地域限定）も始まり様々な角度からの支援を行っている。

本校では入学前に保護者説明会を開催し学校の教育方針や学則などを説明している。また学校新聞の発行、授業参観の実施を通して学校の様子や授業の様子を保護者に伝えるようにしている。

2018年度より山梨県立就職支援センターのハロートレーニング・美容師養成コースが開設され、職業訓練性の受け入れが始まっている。

また、修得者コースも開校しダブルライセンスが取得できるようになっている。

## 課題

美容師以外の進路を希望する学生も増えてきているので、美容室以外（まつエクサロン、ネイルサロンなど）の就職先の確保も必要になっている

また、理容師を目指す学生も増えてきているので、県内理容室への求人募集も行っていく必要がある。

## [外部委員の評価]

学校関係者評価委員 菅又 蒼圭美様

ハローワークの職業訓練生のキャリアコンサルティングを通じ、社会人経験とライフプランに応じたサポートが充分されていると感じました。今後通常入学の学生に於いても、ニーズの多様化が進むと思われ、タイムリーな情報提供が求められると感じました。



## (6) 教育環境

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
	評 価 項 目			
	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか			4
	学校外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか			3
	防災に対する体制は整備されているか			3

毎年授業の構成の見直しを行っており、授業の内容に合わせて必要な道具や備品の補充を行っている。  
 在学中に2回実務実習を実施し、職場として理・美容室を体験して進路に繋げていけるようにしている。  
 研修旅行は大会の見学や、技術研修など普段の授業では見ることができない技術を学べるよう計画している。  
 防災については年に1回避難訓練を実施し、避難場所や避難経路の確認を行っている。  
 また、災害時の避難方法も各自確認し、学校に提出してもらっている。

## 課題

災害についての対応だけでなく、問題が発生した時の対応についても具体的に決めておく必要がある。

## [外部委員の評価]

学校関係者評価委員 菅又 蒼圭美様

経験豊富な講師陣など、より実際に近い環境が整えられていると感じました。充実した設備と生徒の自主的な管理により実践的な環境と思います。

今後防災についてはあらゆる事態を想定し、生徒への周知が必要になると感じます。

## (7) 学生募集

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
	評 価 項 目			
	学生募集活動は適正に行われているか			4
	学生募集活動において、教育成果は正確に伝わっているか			3
	学費は妥当なものとなっているか			4

主な学生募集活動は年間を通して計画しており、高等学校への周知も様々な機会に伝えるようにしている。  
 また、令和4年より郡内地域の学生募集を目的に、Qsuta（富士山駅）でも学校体験・説明を行っている。  
 県外地域（静岡・長野）の高等学校へも訪問し県外からの学生の募集に努めている。  
 授業内容の見直しや必要な道具の選定も見直すようにしており、学費の変更が無いようにしている。

## 課題

郡内地域での学校の認知度が低いので、体験会を定期的に行っていく必要がある。

県外からの理容科通信コースへの入学者が多くいるので、県外への周知の方法も今後検討していく必要がある。

## [外部委員の評価]

学校関係者評価委員 小林 春美様

県内外から多くに学生に来てもらえるよう、もっとアピールをしたほうが良いと思う。  
東京へ行かずに同様の授業が受けられる、時代のニーズに沿ったカリキュラムがある等、学生の心をつかむ事も大切。理容、美容両方の免許を取る近道として、県美の良さを学生達に広めてほしい。

## (8) 財務

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
	評 価 項 目			
	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか			4
	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか			4
	財務について会計監査が適切に行われているか			4
	財務情報公開の体制整備はできているか			4

会計監査は適正に実施、会計報告は毎年厚生労働省に報告している。  
また、学校関係者評価書としてHPにも掲載している。

第2号議案		2022(令和4年)年度 収支決算報告書			2023(令和5)年 5月22日発表
山梨県美容専門学校					
		収入額	162,135,170		
		支出額	160,791,796		
		差引残高	1,343,374		
収入の部					(単位/円)
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要	
事業収入	小計	156,113,000	157,712,519	1,599,519	
	試験料	1,425,000	1,875,000	450,000	美容科、理容科(専門課程、通信課程)
	入学金	9,250,000	9,949,968	699,968	美容科、理容科(専門課程、通信課程)
	授業料	64,294,000	64,764,551	470,551	美容科、理容科(専門課程、通信課程)
	実習費	31,834,000	31,514,000	△320,000	美容科、理容科(専門課程、通信課程)
	施設費	20,800,000	20,990,000	190,000	美容科、理容科(専門課程、通信課程)
	教育充実費	28,510,000	28,619,000	109,000	美容科、理容科(専門課程、通信課程)
事業外収入	小計	3,200,000	4,422,651	1,222,651	
	駐車場管理料	3,000,000	3,973,000	973,000	生徒等
	学校雑収入	200,000	449,651	249,651	願書、証明書
学校収入合計		159,313,000	162,135,170	2,822,170	
支出の部					
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要	
事業支出	小計	26,250,000	25,202,121	△1,047,879	
	募集費	3,500,000	3,710,729	210,729	体験入学、ポスター、ホームページ、ガイダンス
	教育振興費	800,000	850	50,000	1人暮らしサポート
	行事費	1,100,000	1,095,692	△4,308	コンクール、美創祭、入学式他
	研修費	400,000	270,416	△129,584	認定研修学習会等
	図書費	50,000	24,200	△25,800	
	教材、教具費	200,000	160,622	△39,378	共通教材
	通信費	550,000	617,723	67,723	電話、切手 他
	印刷費	250,000	151,425	△98,575	願書、募集要項、募集パンフレット
	備品費	2,200,000	2,475,128	275,128	教育用具、机、パソコン、エアドッグ
	消耗品費	1,400,000	1,438,817	38,817	コピーカウト、インク、掃除機、ガソリン代
	実習教材費	800,000	899,942	99,942	支給消耗品、実習用棚、理美容実習材料
	通信教育費	4,000,000	3,713,292	△286,708	教育センター
	嘱託費	11,000,000	9,794,135	△1,205,865	校外講師
一般管理費	小計	105,110,000	107,705,119	2,595,865	
	人件費	62,500,000	65,429,205	2,929,205	
	福利厚生費	14,400,000	13,173,756	△1,226,244	交通費、社会保険等
	運営費	300,000	285,500	△14,500	
	旅費	500,000	764,476	264,476	研修旅費 他
	諸会議費	800,000	655,090	△144,910	諸会議等
	施設管理費	5,000,000	5,000,000	0	組合へ
	学校渉外費	450,000	489,592	39,592	
	顧問料	620,000	621,500	1,500	会計事務所
	賃借料	5,500,000	5,674,166	174,166	借地代、車、FAX、コピー、印刷機 他
	修繕費	4,800,000	4,689,010	△110,990	屋上、トイレ、教室、天井、クロス補修等
	維持費	4,800,000	4,278,136	△521,864	排水、ワックス清掃、水道給水工事等
	水道光熱費	4,300,000	5,500,201	1,200,201	電気、ガス、水道等
	保険料	650,000	590,430	△59,570	建物火災等
	食糧費	90,000	62,423	△27,577	お茶等
	学校雑費	400,000	491,634	91,634	振込料、新聞等
事業外支出	小計	27,953,000	27,884,556	△68,444	
	学校負担金	260,000	292,900	32,900	教育センター
	退職金積立	2,900,000	2,817,420	△82,580	中退金、退職積立金等
	公租公課	8,000,000	8,045,562	45,562	法人税、固定資産税、消費税 他
	借入引当金	15,000,000	15,000,000	0	政策公庫
	支払利息	1,750,000	1,728,674	△21,326	借入金利息
	減価償却費	0	0	0	

第2号議案		2021(令和3年)年度 収支決算報告書			2022(令和4)年 5月23日発行	
					山梨県美容専門学校	
					収入額	155,163.71
					支出額	149,108.28
					差引残高	6,055.43
収入の部					(単位/円)	
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要		
事業収入	小計	150,612,000	151,222,841	610,841		
	試験料	1,350,000	1,725,000	375,000	昼間78名 通信35名	
	入学金	9,500,000	9,533,400	33,400	昼間79名 通信36名	
	授業料	61,648,000	62,000,441	352,441	昼間149名 通信82名	
	実習費	30,448,000	30,202,000	△246,000	昼間138名 通信80名	
	施設費	20,260,000	20,242,000	△18,000	昼間149名 通信80名	
	教育充実費	27,406,000	27,520,000	114,000	昼間149名 通信80名	
事業外収入	小計	2,900,000	3,940,848	1,040,878		
	駐車場管理料	2,700,000	3,673,000	973,000	生徒等	
	学校雑収入	200,000	267,848	67,878	願書、証明書	
学校収入合計		153,512,000	155,163,719	1,651,719		
支出の部						
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要		
事業支出	小計	26,120,000	23,019,045	△6,100,955		
	募集費	3,500,000	3,455,308	△44,692	体験入学、ポスター、ホームページ、ガイダンス	
	教育振興費	600,000	740,000	140,000	1人暮らしサポート	
	行事費	1,000,000	1,030,894	30,894	コンクール、美創祭、入学式他	
	研修費	320,000	315,580	△4,420	認定研修学習会等	
	図書費	50,000	28,655	△21,345		
	教材、教具費	150,000	152,042	2,042	共通教材	
	通信費	500,000	494,098	△5,902	電話、切手 他	
	印刷費	200,000	196,140	△3,860	願書、募集要項、募集パンフレット	
	備品費	800,000	1,045,691	245,691	教育用具、机、パソコン、エアドック	
	消耗品費	1,000,000	1,105,718	105,718	コピーカウント、インク、掃除機、ガソリン代	
	実習教材費	500,000	374,914	△125,086	支給消耗品、実習用棚、理美容実習材料	
	通信教育費	4,000,000	3,664,221	△335,779	教育センター	
	嘱託費	13,500,000	10,415,784	△3,084,216	校外講師	
一般管理費	小計	101,540,000	100,489,942	△1,050,058		
	人件費	61,200,000	60,614,624	△585,376		
	福利厚生費	13,500,000	13,495,440	△4,560	交通費、社会保険等	
	運営費	500,000	200,500	△299,500		
	旅費	500,000	500,000	0	研修旅費 他	
	諸会議費	700,000	700,000	0	諸会議等	
	施設管理費	5,080,000	2,500,000	△2,580,000	組合へ	
	学校渉外費	450,000	457,104	7,104		
	顧問料	620,000	621,500	1,500	会計事務所	
	賃借料	5,000,000	5,451,416	451,416	借地代、車、FAX、コピー、印刷機 他	
	修繕費	4,400,000	4,698,700	298,700	屋上、トイレ、教室、天井、クロス補修等	
	維持費	4,500,000	6,095,949	1,595,949	排水、ワックス清掃、水道給水工事等	
	水道光熱費	4,000,000	4,094,886	94,886	電気、ガス、水道等	
	保険料	600,000	601,820	1,820	建物火災等	
	食糧費	90,000	86,353	△3,647	お茶等	
	学校雑費	400,000	371,650	△28,350	振込料、新聞等	
事業外支出	小計	25,852,000	25,599,297	△252,703		
	学校負担金	250,000	257,300	7,300	教育センター	
	退職金積立	3,000,000	2,836,160	△163,840	中退金、退職積立金等	
	公租公課	5,500,000	5,582,162	82,162	法人税、固定資産税、消費税 他	
	借入引当金	15,000,000	15,000,000	0	政策公庫	
	支払利息	2,000,000	1,923,675	△76,325	借入金利息	
	減価償却費	0	0			
	設備拡充費	0	0			
	予備費	102,000	0	△102,000		
学校支出合計		153,512,000	149,108,284	△4,403,716		

第2号議案		2020(令和2年)年度 収支決算報告書			2021(令和3)年 5月24日発表	
					山梨県美容専門学校	
					収入額	146,965,445
					支出額	146,076,349
					差引残高	889,096
収入の部					(単位/円)	
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要		
事業収入	小計	140,176,000	143,221,176	3,045,176		
	試験料	1,275,000	1,710,000	435,000	昼間78名 通信36名	
	入学金	7,950,000	8,749,976	799,976	昼間69名 通信37名	
	授業料	57,832,000	58,860,700	1,028,700	昼間138名 通信82名	
	実習費	28,522,000	28,690,000	168,000	昼間138名 通信82名	
	施設費	18,745,000	19,062,500	317,500	昼間138名 通信82名	
	教育充実費	25,852,000	26,148,000	296,000	昼間138名 通信82名	
事業外収入	小計	2,850,000	3,744,269	894,269		
	駐車場管理料	2,700,000	2,996,500	296,500	生徒他	
	学校雑収入	150,000	747,769	597,769	願書、証明書、コロナ助成金等	
学校収入合計		143,026,000	146,965,445	3,939,445		
支出の部						
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要		
事業支出	小計	27,125,000	23,226,738	△ 3,898,262		
	募集費	3,800,000	2,627,814	△ 1,172,186	体験入学、ポスター、ホームページ等	
	教育振興費	700,000	413,852	△ 286,148		
	行事費	1,400,000	550,517	△ 849,483	コンクール、美創祭、卒業式他	
	研修費	500,000	140,580	△ 359,420	認定研修学習会等	
	図書費	25,000	39,925	14,925		
	教材、教具費	150,000	128,229	△ 21,771	共通教材	
	通信費	500,000	499,215	△ 785	電話、切手 他	
	印刷費	100,000	103,720	3,720	願書、募集要項、募集パンフレット 他	
	備品費	300,000	1,458,603	1,158,603	教育用具、机、パソコン、エアドッグ、エアコン他	
	消耗品費	950,000	1,189,367	239,367	コピーカウント、トナー、オイルヒーター、マイク他	
	実習教材費	200,000	978,943	778,943	支給消耗品、エステ、ドライヤー、シガース他	
	通信教育費	4,500,000	3,747,326	△ 752,674	教育センター	
	嘱託費	14,000,000	11,348,647	△ 2,651,353	校外講師	
一般管理費	小計	93,204,000	95,293,386	2,089,386		
	人件費	58,884,000	56,439,018	△ 2,444,982		
	福利厚生費	12,500,000	13,207,972	707,972	交通費、社会保険、保険等	
	運営費	500,000	1,129,700	629,700	アルソック	
	旅費	1,200,000	360,940	△ 839,060	研修旅費 他	
	諸会議費	700,000	625,455	△ 74,545	会議用スリッパ、諸会議他	
	施設管理費	3,500,000	2,000,000	△ 1,500,000	組合へ	
	学校渉外費	500,000	410,388	△ 89,612		
	顧問料	620,000	605,000	△ 15,000	会計事務所	
	賃借料	5,200,000	4,542,904	△ 657,096	借地代、車、FAX、コピー、印刷機 他	
	修繕費	2,500,000	6,695,600	4,195,600	給湯、トイレ、教室、天井、クロス補修等	
	維持費	2,000,000	4,358,670	2,358,670	排水、ワックス清掃、エアコン、水道給水工事等	
	水道光熱費	4,000,000	3,808,443	△ 191,557		
	保険料	600,000	583,310	△ 16,690	建物火災等	
	食糧費	100,000	76,655	△ 23,345	お茶 他	
	学校雑費	400,000	449,331	49,331	振込料等	
事業外支出	小計	22,697,000	27,556,225	4,859,225		
	学校負担金	300,000	259,500	△ 40,500	教育センター	
	退職金積立	2,600,000	2,634,880	34,880	中退金、退職積立金等	
	公租公課	2,300,000	7,393,169	5,093,169	法人税、固定資産税、消費税 他	
	借入引当金	15,000,000	15,000,000	0	政策公庫	
	支払利息	2,300,000	2,268,676	△ 31,324	借入金利息	
	減価償却費	0	0			
	設備拡充費	0	0			
	予備費	197,000	0	△ 197,000		
学校支出合計		143,026,000	146,076,349	3,050,349		

## (9) 法令等の順守

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
	評 価 項 目			
	法令、専修学校設置基準の遵守と適正な運営がなされているか			
	4			
	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか			
	4			
	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか			
	3			
	自己評価結果を公開しているか			
	4			

本校は専修学校設置基準に則って学校運営を行っている。

学生の個人情報の保護については、入学時に個人情報の掲載に関する同意書を提出してもらい、希望しない学生については随時確認し対応するようにしている。

年に3回学校運営委員会を開催しており、その際様々な意見を頂き検討している。

また、学校の状況や問題点について教育課程編成委員の先生方からも意見を頂き改善できるようにしている。

自己評価、学校関係者評価委員会の評価結果はホームページ上に公開している。

## (10) 社会貢献・地域貢献

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
	評 価 項 目			
	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか			
	3			
	生徒のボランティア活動を奨励・支援しているか			
	3			
	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施している。			
	4			

年に数回「コミュニケーション」という授業の一環で、緑が丘公園周辺のごみ拾いを行っている。また、「海ごみゼロ運動」にも参加し地域の清掃を行なっている。

生徒のボランティア活動として行っていた福祉施設での実習は実施できなかったが、組合主催のビューティーフェスではネイルやシャンプーコーナーを設けて、様々な年代の方に技術の提供ができた。

2018年からは就業支援センターの職業訓練生の受け入れを行っている。

## 課題

ボランティア活動など実施しにくい状況が続いているが、学生の良い経験になるので実施できる機会を増やしていきたい。

## [外部委員の評価]

学校関係者評価委員 雨宮 正次様

勤労奉仕で緑が丘公園の清掃活動を年数回しているとのことですが、年4回くらい行くと学校周りの方々の目に付き良い評判になり、学校の評価も上がり、生徒にも良い影響を与えたいと思います。